

令和3年3月10日
公益社団法人 日本軽種馬協会

ボストンハーバーの死亡について

日本軽種馬協会静内種馬場で功労馬として繋養されていたボストンハーバー（27歳、父：カポウティ 母：ハーバースプリングズ）が令和3年3月9日15時15分に老衰のため死亡いたしましたので、お知らせします。

本馬は2歳時GIブリーダーズCジュヴェナイルなど重賞4勝、7戦6勝の成績をあげ1996年米国2歳牡馬チャンピオンに選出されました。引退後米国にて供用され、2002年に日本に輸入され静内種馬場で供用を開始しました。種牡馬を引退後は2016年より静内種馬場で功労馬として余生を送っていました。

（静内種馬場長 遊佐繁基 のコメント）

種牡馬時代は激しい気性で職員泣かせの馬でしたが、功労馬となってからは穏やかな余生を過ごしていました。突然の別れとなり残念ですが、どうか安らかに眠って欲しいと思います。これまでボストンハーバーをご支持頂いた皆様に感謝申し上げます。

◎ボストンハーバーの主な産駒

イクスキューズ：クイーンC（Jpn III）

ダイワバンディット（USA）：新潟2歳S（GIII）

ワンダフルデイズ（USA）：クリスタルC（GIII）

◎母の父としての主な産駒

クロコスミア：アイルランドT府中牝馬S（GII）

ベルカント：フィリーズレビュー（GII）